

ザ・ライオンタイムズ DISTRICT 334-C

the Lion



2022-2023

Vol. 3

- 第69回地区年次大会報告
- 地区ガバナー年次報告
- 年次表彰クラブ一覧
- 地区ガバナー大賞・特別賞紹介
- 334複合地区第69回年次大会報告
- 事務局だより



69th YEARLY CONVENTION

第69回地区年次大会

2023年4月23日(日) 晴天の磐田市「かたりあ」を会場に第69回地区年次大会が開催されました。

今年度太田厚利地区ガバナーの掲げたスローガン「足元を固め 原点復帰「We Serve」」の集大成として素晴らしい大会にしようと、ホストの1R・2Z・4クラブでは1年前から準備を重ねてきました。

当日は1,000名余の参加登録を頂き、代議員会と大会式典は粛々と進行、アトラクションのジャズバンドコンサートまで、明るい雰囲気の中で盛況の内に幕を閉じました。



式典会場：磐田市民文化会館「かたりあ」



登録受付風景



盲導犬紹介コーナー



会場内参加メンバーローア



太田厚利地区ガバナー



会場内風景

代議員会

太田厚利地区ガバナーを議長に、鈴木修二キャビネット幹事司会のもとにまず3議案について議長より投票結果の発表が、続いて堀内 豊指名選挙委員長から次期地区ガバナー・第一、第二副地区ガバナーの投票結果の発表があり、全て代議員会にて承認されました。



代議員投票風景



代議員投票風景



投票結果開票



堀内 豊指名選挙委員長の発表



代議員会会場風景



左より前田 磨ガバナーエレクト、次期鷹嶋邦彦第一副地区ガバナー、杉山節雄第二副地区ガバナー

大会式典

大会式典は、鈴木睦夫年次大会副委員長・花蔵菜穂子さんの司会により進行しました。

太田地区ガバナーの開会宣言、出崎大会委員長の歓迎挨拶、地区ガバナーの年次報告と代議員会決議結果報告の後、来賓の森 貴志静岡県副知事・大場規之袋井市長・草地博昭磐田市長のご祝辞、年次表彰と粛々と進行しました。



司会の鈴木睦夫年次大会副委員長と花蔵菜穂子さん



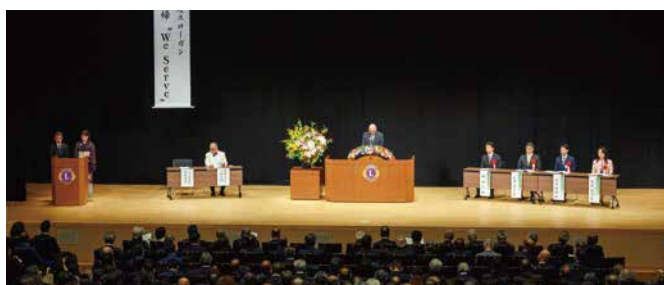
太田厚利地区ガバナーによる年次報告



会場内客席、大会参加メンバー勢揃い



森副知事、大場袋井市長、草地磐田市長、豊田袋井商工会議所会頭



会場内ステージ風景

年次表彰

地区ガバナー基本方針に沿って顕著な活動を展開したクラブに贈られる年次表彰は、地区ガバナー大賞をはじめとして14賞が1ゾーン101クラブに贈られました。



地区ガバナー大賞・1 R 1 Z 8 L C



年次表彰風景



グッドスタンディング賞（5クラブ）



会員維持賞（11クラブ）



青少年健全育成賞（8クラブ）



L I C F・M J F賞（10クラブ）



MC賞（5クラブ）



献眼・献腎・献血運動推進賞（6クラブ）



We Serve奉仕賞（30クラブ）

ガバナーエレクト登場 — 第70回年次大会は「水の都 三島で」

三島ならではの「農兵節」と共に登場した前田 磨ガバナーエレクトと4 R 2 Zメンバーが壇上に整列。前田ガバナーエレクトから熱き意気込みを感じる挨拶があり、次期渡邊英正キャビネット幹事・内田 聡キャビネット会計が紹介されました。米山智次期大会委員長から第70回地区年次大会の案内があり、その後、次期鷹嶋邦彦第一・杉山節雄第二副地区ガバナーの紹介の後、地区ガバナーの閉会宣言により式典の幕が下ろされました。



前田ガバナーエレクト登場



三島農兵節普及会の皆様のお囃子と踊り



次期渡邊幹事、前田ガバナーエレクト、次期内田会計



太田ガバナー夫人へ花束の贈呈



米山第70回年次大会委員長挨拶



次期杉山第二、鷹嶋第一副地区ガバナーの紹介

アトラクション

ヤマハジャズバンド「スウィングパーク・ジャズオーケストラ」の素晴らしいライブ演奏は、参加メンバーだけでなく、地元市民や中高校生も招待して華やかに進行し、ライオンズクラブの認知度向上にも一役買っていました。



第69回年次大会 記念チャリティーゴルフ大会

第69回年次大会記念チャリティーゴルフ大会は、2023年3月15日（水）晴天の中、森町のザ・フォレストカントリークラブで201名の多くのメンバーにご参加いただき、コロナ対策を十分に行いながら盛大に開催することができました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

チャリティー資金は、「静岡県聴覚障害者協会」「日本盲導犬協会・富士ハーネス」「静岡県腎臓バンク」「LCIF」に寄附させていただきました。

優勝者は、天竜コースL佐藤将隆（西伊豆LC）、橘コースL杉本龍重（下田LC）、一宮コースL望月達也（富士宮LC）、レディースL柴田濤子（焼津LC）の4名でした。おめでとうございます。

ゾーンメンバーの皆様には、早朝より準備から大会終了までご協力いただきありがとうございました。



地区ガバナー年次報告

ライオンズクラブ国際協会 334-C 地区
地区ガバナー

太田 厚利

ライオンズクラブ国際協会 334-C 地区 2022～2023 年度地区ガバナーとして年次報告を申し上げます。

私は昨年 6 月 28 日、第 104 回国際大会において地区ガバナーに就任して以来今日まで、ブライアン E. シーハン国際会長のメッセージ “Together We Can 皆でやればできる”のもと、地区アクティビティスローガンとして「足元を固め 原点回帰 “We Serve”」を提唱し、基本方針主要項目に①GMT②GLT③GST④LCIF の 4 項目を挙げ、社会奉仕団体ライオンズクラブとして確固たる信念のもと原点に立ち帰り、共に活動に邁進しようとお願ひしてまいりました。

爾来 9 ヶ月余、コロナ禍とウクライナ戦禍の終息は見られず、8・9 月には当地区内に台風災害が発生するなど大変困難な状況の中、クラブ会長をはじめ会員各位におかれては私の意図するところを真摯に受け止めて下さり、被災地への支援活動や日頃の奉仕活動に黙々と取り組まれて今日の日を迎えることができました。ここに年次報告を申し上げるにあたり、会員各位に深甚なる感謝の意を表します。

さて、GMT につきましては私の当初の目標「正会員 3,000 名」の達成は叶いませんでしたが、皆様の地道なご努力により、2 月末時点で年度当初より 14% 純増という結果を見ることができました。現況の社会情勢の中、素晴らしい成果をあげて頂きました事に感謝申し上げます。今後は家族会員への後継者登録等明るい材料を活用願ひ、会員増強に資して頂ければ幸いに存じます。

GLT につきましては、そもそもライオンズ会員たる資格は「善良な特性の持ち主で、地域社会において声望のある成人」であり、常に賢明なご判断と資質の錬磨を頂いているものと存じます。今後も新会員へのオリエンテーション実施や

ライオンズ必携での基本事項の確認等、指導力育成に大切な事柄については再度ご認識を頂き、円満円滑なクラブ運営を心掛けて頂ければ幸いです。

GST につきましては 10 月 9 日に地区内 73 クラブがスクラムを組んで実施したフード・ドライブを筆頭に、小児がん対策のヘアドネーション・青少年健全育成・環境保全・災害支援活動等々、多岐にわたる素晴らしい活動によりライオンズクラブの真価を発揮頂きましたことに心より敬意を表します。

LCIF につきましても会員各位の深いご理解のもと MJF 並びにクラブ寄付に温かいご協力を頂き 2 月末で当初目標額の 92% となり、6 月年度末の目標達成を期待するところであります。

なお、今年度発生した地区内の台風災害を機に、地区キャビネットの被災地への支援等、基本的なルール「災害援助の対応について」と「災害報告書」を作成しましたので、今後に引き継いで参ります。

いま、世界も日本も私共ライオンズクラブも「分水嶺」に置かれているのではないかと思います。

この一年、地区ガバナーの立場に立たせて頂きこのことを痛感致しました。日本ライオンズ 70 周年を迎えた今だからこそ、今一度ライオンズ創生期の原点を思い起こし、新たな運営と新たな活動への旅立ちを会員全員が真剣に考えるべき、大変重要な時に在るのではないかと感じております。

終わりに、地区名誉顧問各位をはじめ地区役員の皆様、各クラブ会長、会員皆様の温かいご支援ご協力に支えられ、地区ガバナーとしての重責を大過なく果たし得て、無事今日の日を迎えることができたことに心より感謝申し上げ、334-C 地区の今後益々の発展隆盛を衷心より祈念して今年度地区ガバナー年次報告と致します。

2022～2023 年度地区活動総括報告

2022 年 7 月 1 日～2023 年 2 月 28 日

1. アクティビティ集計表

労力奉仕	延時間数	金銭奉仕	総金額
777 件	16,745 時	1,010 件	88,987,084 円

2. 会員異動状況

2022 年 7 月初 会員数	入会者 数	退会者 数	増減	2023 年 2 月末 会員数	平均 出席率
2,885 人	139 人	100 人	+39 人	2,924 人	76.86%

3. YCE 交換実績

※コロナ禍により全面中止

4. 献眼・献腎・献血実績

献眼者数	献腎者数	献眼登録者数	献血実績		
55 人	0 人	272 人	200ml	400ml	成分
			315 人	5,056 人	735 人

5. LCIF 寄付実績

クラブ寄付金額	MJF 寄付金額	LCIF 寄付金総額
5,146,117 円	30,699,158 円	35,845,275 円

※上記金額には、トルコ地震地区義援金「3,413,800 円」を含む。

6. その他地区キャビネットの活動として特記すべき事項

- 2022 年 7 月 14 日に発生した「台風 8 号松崎町太田川氾濫災害」被災地への支援活動
2022 年 9 月 1 日、地区緊急災害援助資金積立金より 100 万円を義援金として、松崎町長に寄贈。
- 2022 年 9 月 24 日に発生した「台風 15 号県内土砂災害」被災地への支援活動
2022 年 11 月 10 日、地区緊急災害援助資金積立金より磐田市に 200 万円、森町に 100 万円を義援金として、磐田市長・森町長に寄贈。
2022 年 12 月 8 日地区緊急災害援助資金積立金より 200 万円を義援金として、静岡市長に寄贈。
- 2022 年 10 月 9 日「地区 73 クラブ統一奉仕の日 フードドライブ」実施
総重量 5.5 トンの食料品等を“静岡県フードバンクふじのくに”に寄贈。
- 2023 年 3 月 15 日 第 69 回地区年次大会チャリティゴルフ大会ドネーションを寄付
参加者 201 名により実施したチャリティゴルフ大会収益金を“日本盲導犬協会・富士ハーネス”“静岡県聴覚障害者協会”“静岡県腎臓バンク”“LCIF”に寄贈。

ANNUAL AWARDS CLUBS

年次表彰

第69回地区年次大会年次表彰受賞クラブ一覧表 (クラブ名順不同)

- 地区ガバナー大賞 (1ゾーン)
1 R 1 Z 8 L C (浜松・浜松葵・浜松東・浜松南・浜松リパティ・浜松グリーン・浜松ひかり・浜松さくら)

- 地区ガバナー特別賞 (5クラブ)
森町 L C / 静岡 L C / 静岡駿府 L C / 沼津香陵 L C / 富士吉原 L C

- 会員維持賞 (11クラブ)
浜北 L C / 奥浜名湖 L C / 大須賀 L C / 清水 L C / 清水羽衣 L C / 焼津 L C / 東伊豆 L C / 河津 L C
大仁 L C / 函南 L C / 天城湯ヶ島 L C

- 会員増強賞 (5クラブ)
袋井 L C / 浜北 L C / 沼津香陵 L C / 小山 L C / 河津 L C

- グッドスタンディング賞 (5クラブ)
袋井 L C / 静岡巽 L C / 小山 L C / 富士宮 L C / 伊東 L C

- MC賞 (5クラブ)
湖西 L C / 静岡葵 L C / 沼津 L C / 御殿場 L C / 伊東 L C

- SNS推進賞 (3クラブ)
清水 L C / 長泉 L C / 三島 L C

- 青少年健全育成賞 (8クラブ)
三ヶ日 L C / 御前崎 L C / 焼津 L C / 静岡けやき L C / 沼津中央 L C / 沼津駿河 L C / 熱海 L C / 三島 L C

- 献眼・献腎・献血運動推進賞 (6クラブ)
小山 L C / 御殿場 L C / 裾野 L C / 静岡 L C / 浜松東 L C / 沼津 L C

- 環境保全推進賞 (5クラブ)
浜松さくら L C / 静岡芙蓉 L C / 富士マウント L C / 伊豆長岡 L C / 韮山 L C

- LCIF・MJF賞 (10クラブ)
袋井 L C / 三ヶ日 L C / 静岡葵 L C / 焼津 L C / 榛南 L C / 沼津千本 L C / 沼津香陵 L C / 富士宮 L C
富士宮中央 L C / 東伊豆 L C

- LCIF・クラブ寄付賞 (5クラブ)
蒲原 L C / 長泉 L C / 榛南 L C / 静岡 L C / 島田 L C

- We Serve奉仕賞 (30クラブ)
浜松 L C / 浜松葵 L C / 浜松南 L C / 浜松リパティ L C / 浜松グリーン L C / 浜松ひかり L C / 磐田 L C
豊田 L C / 掛川 L C / 菊川 L C / 大東 L C / 静岡橘 L C / 静岡青葉 L C / 清水日本平 L C / 藤枝 L C
静岡リパティ L C / 静岡弥生 L C / 富士岳南 L C / 富士タカオカ L C / 富士中央 L C / 裾野 L C / 清水町 L C
富士宮中央 L C / 富士宮芙蓉 L C / 下田 L C / 西伊豆 L C / 修善寺 L C / 土肥 L C / 三島泉 L C / 中伊豆 L C

- クラブ会報・ホームページコンテスト (3クラブ)
会報の部：菊川 L C / 沼津 L C
ホームページの部：磐田 L C

※以上、14賞・1ゾーン・101クラブ

DIST. GOVERNORS AWARD

地区ガバナー大賞紹介



ガバナー大賞

1R・1Z 8クラブ合同事業

浜松LC・浜松葵LC・浜松東LC・浜松南LC・浜松リパティLC・浜松グリーンLC・浜松ひかりLC・浜松さくらLC

1R・1Z、永年の継続事業である地域住民を巻き込んで、市内、小・中・高生、浜松医大生と共に青少年健全育成を兼ね300～400人参加規模に及び、佐鳴湖ヨシ刈り。青少年育成と共に窒素やリンを吸収したヨシを刈る事による水質改善を目的とした環境保全事業。今期はコロナ禍でヨシ刈りに代わる試みとしてコロナ禍ではありましたが、1R・1Z・8LC全体で環境保全の為に「弁天島いかり瀬の清掃奉仕活動」を実施しました。

浜名湖の象徴・朱色の大鳥居の立つ湖島に小船で渡り、ペットボトル、空き缶、生活ゴミ拾い。大自然に触れながら、人の手を必要とする活動は、他団体との協働のもと、継続の必要性を痛感致しました。作業終了後のライオンの皆さんの清々しい達成感の溢れた顔が印象的です。

又、1981年1R・1Zの全クラブが後援しライオンの子として発足した浜松ライオネット児童合唱団の運営のバックアップ、育成支援を続け42年になります。(理事、評議員団長は約60人のメンバーが担う)

同合唱団は、小学校低学年から高校生まで団員の年齢は幅広く、男女問わず約30人の団員が5人の指導者の下、毎週日曜日に練習に励み、浜松の音楽文化向上に貢献すべく、多方面にわたり、出演、演奏活動を実施しております。

団の定期演奏会は31回を数えます。

ゾーンにおける合同アクティビティは単一クラブでは実行しがたい奉仕活動を可能にし、活気とクラブ間、ライオン間の和も生みます。今後もゾーンでの合同アクティビティを活発に実施する事により、ゾーン内の活性化に繋がればよいと思います。

ゾーン8クラブが協働で取り組んだ奉仕活動を評価して頂き心より感謝致します。



DIST. GOVERNORS AWARD

地区ガバナー特別賞紹介



継続は力なり

1R・2Z 森町LC

森町ライオンズクラブは、この度ガバナー特別賞の受賞を受けメンバー同心より感謝申し上げます。

今回受賞した継続事業の障がい者就労施設「ワークスつばさ もみの木」周辺の草刈りと清掃活動は27年間続けており、8月の第一例会の朝7時からという早い時刻にメンバーが集まり活動しています。

時期的に8月初旬ということもあり朝早くから気温も高く、開始早々から汗をかきながら作業していますが慣れたメンバーが草刈り機を使い素早く刈っていき、細かいところなどは鎌で手作業し、短時間でおおよそ800㎡を刈っています。

山あいの施設なので蜂や虫なども多く、時にはマムシなどの毒ヘビが出ることもあるので皆、注意しながら安全第一で作業しています。草刈り、周辺清掃後に、キレイになった施設周辺を見ながら、清々しい気持ちになり解散して、当日の例会に出席しています。

27年間続けている活動でガバナー特別賞をいただき、今後も継続してまいりたいと思います。当クラブでは、他にも1969年から54年間続けている「新入学児童への交通安全の黄色い帽子の贈呈」や1977年から46年間「幼保小中学校にチューリップ球根の寄贈」もあり教育委員会とのや

りとりで年々少子化が進んでいることを感じながら、今後の課題として対策も考えていきたいと思っております。

また、本年は姉妹クラブの北海道森ライオンズクラブの認証60周年記念式典に参加して友好を深めてくれたことも、永きにわたり諸先輩方が築き上げてきた証であると、敬意と感謝を表したいと思います。

当クラブも、次年度はCN60周年を迎えるにあたり準備を進めているところで、2Z・4Zとの献眼者合同慰霊祭のホストクラブとしても重責を担う為、精力的に活動してまいります。



地区ガバナー特別賞紹介



静岡ライオンズクラブCN 65周年



台風15号災害対応ボランティア活動



継続事業の重要性と 絆をつないだ台風15号被災地支援

2R・1Z 静岡LC

第69回地区大会にてガバナー特別賞を拝受し会員一同深く感謝いたします。

今年、CN 65周年を迎える静岡ライオンズクラブは、「友情の絆で愛と奉仕の光を輝かそう」（心をこめて）のスローガンの下、様々なアクティビティを行いましたのでご報告いたします。

★今年度の新たな事業

1. 台風15号災害対応ボランティア活動
2. 難聴障がい者向けロジャー基金設立

★継続事業

1. GMT活動
 - ・会員増強 新会員入会18名
2. 環境活動
 - ・3R運動推進 エコバック配布
 - ・清掃活動・植樹活動・自然保護PR活動
3. 青少年育成活動
 - ・ライオンズクエストの開催
 - ・部活動応援隊へハンドソープの提供
 - ・静岡ホームへのターフテント贈呈
 - ・市校長会へフードバンク基金寄贈
 - ・サイクルフェス協賛並びに活動支援
 - ・献血活動年4回の実施（高校生ボランティアも参加）
 - ・津波浸水地域の小学校にライフジャケット1,227着の贈呈

今年は、命を救う献血活動を高校生ボランティアと共に年

4回行いました。多くの人たちにご協力を賜り継続事業の重要性を改めて感じました。

また、「台風15号災害対策ボランティア活動」については想いがあります。2022年9月23日夜半から24日未明にかけ台風15号が静岡県を襲いました。静岡LCのある静岡市も多くの被害が発生し、浸水、土砂の流入などの被害を受けたメンバーもいました。この状況を受けクラブ災害対策室を設置しアラート委員会、執行部を中心に支援活動を開始しました。被災地を巡回し被災状況を確認の上、支援に必要な物資の調達を行うほか、静岡市社会福祉協議会と連携し3ヶ所のボランティアセンターに合流し被災された方やボランティアの方へ飲料水の提供を行いました。メンバーによる募金活動も静岡駅前で2回行い、また、各地域のライオンズクラブや個人から温かな義援金もお預かりしました。その浄財は、静岡市と静岡市社会福祉協議会へ寄贈しました。

そして、全国各地のLCから支援協力の連絡もいただきました。被災した山間地へ入り泥まみれになりながら復旧作業を行ったメンバーもあり、日々多くのメンバーがボランティアセンターへ足を運び支援活動を行いました。今回の災害活動の検証を行った際に、「災害に備える体制づくり」の重要性と多くの人たちの愛と友情と絆の上で活動が行われていることにも強く感銘を受けました。

最後にボランティアのみなさん、支援して下さった各クラブ、企業そして静岡LCメンバーに感謝を申し上げご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

DIST. GOVERNORS AWARD

地区ガバナー特別賞紹介



今川義元公歌碑を駿府城公園に建立

2R・4Z 静岡駿府LC

「昨日なし翌（あす）またしらぬ
人はただ 今日のうちこそ
命なりけれ」
今川義元公

義元公は桶狭間で命を落としたこともあり、その評価は低く武士というよりお齒黒で公家のように軟弱な人物とされていた。

実際は文武に優れた人物であることが近年見直され、又今川氏は駿府の街の文化経済を豊かにした礎を作ったと見直されるようになる。

しかし市民はまだ成功した家康公をたたえても義元公はそれにおよびません。

駿府城は家康公の築いた城ではあるが、それ以前は今川氏の館があったところ、家康公はここで幼年期より青年期までの多感な時代を義元公の下で教育を受け過ごした。

この駿府城跡（駿府城公園）に当クラブCN40周年記念事業として、義元公の歌碑を建立し、静岡市に寄贈いたしました。

当クラブが以前寄贈した枝垂桜、石灯籠は市民に楽しんで頂いておりますが、そのそばに桜のもとにこの碑は座りました。

建立にあたり、静岡大学名誉教授の小和田哲男先生に歴史的意義について、また、静岡市出身在住の歌人田中章義先生に和歌の選定をしていただき、お二人には歌碑前に設置した解説板の文をお願いしました。

揮毫は、今川家ゆかりの寺である臨済寺のご住職である阿部宗徹老大師の手によるものです。

歌は何時の世も変わらぬ命の指針であります。歌碑が広く静岡市民に義元公、そして今川氏の業績を認識していただく歴史の一助になればと願っています。

地区ガバナー特別賞紹介



台風15号災害復旧給水支援

3R・1Z 沼津香陵LC

2022年9月23日（祝・金）から24日（土）にかけて県内を襲った台風15号の被害で、大規模な断水が発生している静岡市清水区興津地区、三保地区に給水支援を行いました。

24日、会員のもとに断水に見舞われている興津地区に住む友人から「生活用水が無い、欲しい」との依頼を受け、まずは一人で飲料水30ケースを25日に届けたが、被災者で分けてすぐに無くなってしまった。一人での活動に限界を感じ、LC会長、役員に相談、緊急性を要する事案としてクラブでの支援を決定した。

会員みんなで、支援物資の飲料水の買い出しに走ったが、市場ではどこも売り切れで、入手が困難な状況でした。SNSを使って支援の呼びかけを行い、会員以外の方への支援の輪を広げ、ご協力を頂き翌日早々から飲料水の持込みが始まりました。

素早い行動に驚きと感謝で一杯です。

当LCのある静岡県東部地域では、2021年7月に襲った豪雨災害、浸水被害を経験していることから、「他人事ではない」と感じて頂いた方からの支援も集まりました。

小さなお子様からご年配の方まで、たくさんの皆さんからのご支援を頂きました。

生前クラブに所属していた防災関連を扱う会社様にも声をかけて飲料水（保存水）の手配をして頂きました。

集まった飲料水は、地元サッカーJリーグのアスルクラロ沼津さんにトラックと運転手を手配してもらい、サポーターの有志と共に被災地へ向かい、被災者へ直接届けさせて頂きました。

自然災害はいつ、どこで起こるかわかりません。「困っている人を助けるのはライオンズクラブの使命」、緊急時に迅速な対応が出来るのもライオンズクラブであることも実感しました。一人では出来ない事も、会員で力を合わせれば出来るようになる。

会員同士の繋がりで、様々な取り組みが出来ることの素晴らしさ、頼もしさ、大切さを感じながら、今後のLC活動、社会貢献、青少年健全育成活動などを続けていきます。

DIST. GOVERNORS AWARD

地区ガバナー特別賞紹介



「FYLVへの支援活動」 & 「心のふれあいもちつき大会」

3R・2Z 富士吉原LC

■ FYLV支援事業

最初にFYLVとは、富士吉原ライオンズクラブベトナムユース (Fuji Yoshiwara Lions Vietnam Youth) の略で、20年以上継続しているベトナムとの親善事業で以前日本に招待した学生が6年前にハノイで立ち上げたボランティア団体です。

そこへの事業支援として今年度はハノイの病院に医療設備、小中学校大学へ本を寄贈、ホーチミン市の孤児へ支援金(費用総額¥1,038,510-)を贈呈しました。

FYLVによると医療機関から感謝状が贈られ、寄贈した本により学校で日本文化とベトナム文化や価値観の教育をテーマにした交流会を実施するようです。孤児へ支援金は経済面と社会面における長期的な支援、子供たちの健全な成長のために努力を惜しまず使わせていただきますと返事がありました。

このようなことがベトナムの人々へ伝わっていく事がとても大事でありこの事ひとつひとつが日越友好関係に発展していくことが大変すばらしい事であると認識しています。

■ 就労継続支援B型施設への支援

市社会福祉協議会が運営する障害者就労支援施設の市民ふれあいバンク、ひめな、鷹身工芸社、竹の子、ふれあいショップあゆみの利用者約85人を招待し我がメンバーと交流しながらマグロの解体ショー・餅つき体験・そしてシラス丼やそのマグロの刺身などを味わっていただきました。

餅つき体験では、施設の利用者を我がメンバーがサポートし「よいしょ」の掛け声に合わせて元気いっぱいきねを振るい、そのつきたての餅はメンバーの夫人たちが大福に加工。お土産として利用者にプレゼントしました。

マグロの解体ショーでは高知県産の生キハダマグロ(33キロ)を用意して富士丸魚の山本富男さんが鮮やかな包丁さばきで切り分け、刺身は漁協食堂のシラス丼などと一緒に提供。利用者やメンバーたちは新鮮な海の幸をたっぷり味わって笑顔を広げていました。

当日は新聞社のほかに静岡のテレビ局が2局も取材が入りました。

(費用総額¥599,000-)

REPORT

334複合地区 第69回年次大会報告

緑豊かで清流の町として知られる岐阜県岐阜市の長良川国際会議場にて、5月21日（日）334複合地区第69回年次大会が開催されました。

午前11時30分から代議員総会に先立ち、資格証明委員会・議事運営委員会・決議委員会・国際理事候補者推薦委員会が開催され、午後1時15分からは、代議員総会が開催され増澤義治複合地区ガバナー協議会議長による開会宣言、開会ゴングが行われ、その後、国歌「君が代」「ライオンズヒム」を斉唱し、議事が進められました。

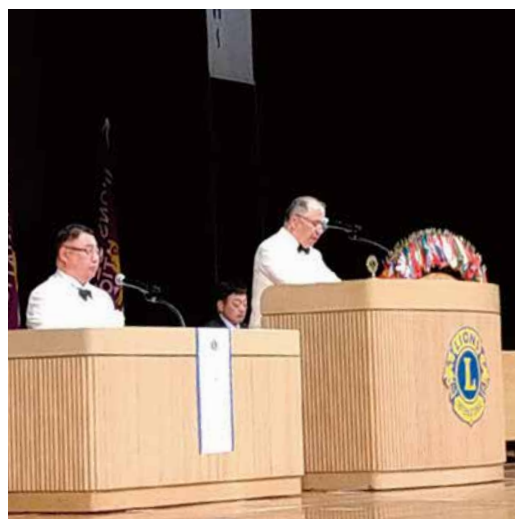
登録代議員は、1,298名、うち当日登録代議員は、1,033名で、いずれも代議員として有資格者であることを確認され、代議員総会の成立が確認されました。その後、第1議案から第5議案まで全て承認され、次年度スローガンは、「楽しく広げようライオンズブランド」、年次大会開催地は、334-D地区石川県金沢市と決定されました。

また、2024-2026年度国際理事候補者には、仁科良三ライオンを推薦することを決定しました。最後に藏大介国際理事のライオンズローアの発声にて、代議員総会を閉会しました。

続いて、午後2時から式典が開催され、国歌「君が代」「ライオンズクラブの歌」を斉唱し、宇納一大会会長の開会宣言、北野茂樹大会委員長の挨拶があり、続いて来賓の河合考憲岐阜県副知事、柴崎正直岐阜市長の祝辞、山田寛弘元国際会長の挨拶があり、議案は全て承認されました。

式典では、さらに各地区より2件の成功事例が発表され、334-C地区からは、小山LC・静岡駿府LCが素晴らしいアクティビティの事例を発表されました。

その後、増澤議長によるライオンズローアの発声にて、式典は、終了しました。



INFORMATION

事務局だより

2022～2023年度 第4回キャビネット会議報告について

2022～2023年度最終となる第4回キャビネット会議が3月23日（木）静岡市において開催されました。主な事項は次の通りです。

報告事項；第69回地区年次大会年次表彰クラブについて

協議事項；1. 次期地区役員・クラブ会長・幹事セミナー実施について

2. 第69回地区年次大会議案について

3. 第69回地区年次大会スケジュール他について

※詳細は、第4回ガバナー諮問委員会用に配布した「重点項目」と、地区ホームページ（会員専用）にてご確認ください。

次期地区役員・クラブ会長・幹事
セミナーについて

5月15日（月）静岡市・グランシップにて参加者197名の参加により開催されました。

全体会において、森下将明LCIF委員長から「クラブシェアリング交付金の活用等」について説明がありました。次年度地区役員、クラブ役員各位のご活躍を期待申し上げます。

2023年2月～5月 物故ライオン

逝去日	物故ライオン名	所属クラブ
2月 3日	L中 村 雄 爾 裾 野LC	
3月 6日	L齋 藤 史 典 富士宮中央LC	
3月 7日	L遠 藤 徹 清水日本平LC	
4月 5日	L高 木 和 彦 森 町LC	
4月28日	L大 村 訓 史 西 伊 豆LC	
5月 5日	L岡 村 永 次 富士吉原LC	
5月12日	L倉 田 芳 孝 浜 松 葵LC	

◆表紙について
今年度のテーマは「文化」です。



久能山東照宮御社殿・家康公愛用の洋時計

編集後記

一年間地区誌をご愛読頂きありがとうございました。

今期の『足元を固め 原点帰帰 “We Serve”』のスローガンのもと、各クラブとも積極的に活動をされたことが誌面より感じて頂けることと存じます。

各号表紙は、「文化」というテーマで選定させて頂きました。社会の人々に共通に受け継がれてゆくこと。ライオンズも然りだと思います。

編集に際しましてキャビネット幹事L鈴木修二、キャビネット会計L一木教二のお二人には多大なるご協力を頂きました。

また、MC委員の1R L村松正浩、2R L片山 誠、3R L大村太雅、4R L遠藤 智の皆様には、毎月のMCレポートの採点・内容確認など誠に苦勞様でした。MC賞、クラブ会報・ホームページコンテスト賞の推薦も順調に選考出来たことを感謝しております。

そして、なんといってもキャビネット事務局の皆さん。質の高い内容で我々全員をサポートして下さい、誠にありがとうございました。

地区MC・L情報・IT委員長を拝命し、多くの方々と出会い、ともに活動できたことに感謝すると同時に、至らない点が多々あったこと、余白をお借りしお詫び申し上げます。

本当にありがとうございました。これからもライオンズ活動にウォーツ。

MC委員長 大場 弘



ザ・ライオンタイムズ 2022-2023 Vol.3